期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	―　（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	―　（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第80第3項による振替額		488,736,700	○　中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第80第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計		1,391,061,797	

平成20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	44,193,025,625	１．業務達成基準を採用した業務：診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他 ２．当該業務に関する損益等 ⑴　損益計算書に計上した費用の額：44,193,025,625円 ア．診療業務　6,542,243,912円 （内訳）〔結核医療経費　2,889,440,670円〕 〔小児救急医療経費　584,160,660円〕 〔総合周産期母子医療経費　220,668,000円〕 〔三次救急医療経費　778,312,000円〕 〔精神科救急医療経費　114,574,350円〕 〔精神医療経費　605,635,000円〕 〔臨床研修経費　870,900,000円〕 〔災害医療経費　478,553,232円〕 イ．教育研修業務　20,328,000円 （内訳）〔国際医療協力経費　20,328,000円〕 ウ．臨床研究業務　5,414,817,486円 （内訳）〔臨床研究センター運営経費　1,082,418,069円〕 〔臨床研究部運営経費　1,873,069,417円〕 〔研究費　2,459,330,000円〕 エ．その他　32,215,636,227円 （内訳）〔退職手当（国勤務期間分）　17,125,613,358円〕 〔整理資源　14,237,530,000円〕 〔恩給負担金　60,517,000円〕 〔医療廃棄物等処理費用　283,440,919円〕 〔病院内保育所運営経費　508,534,950円〕
	資産見返運営費交付金	985,387,430	
	資本剰余金	0	
	計	45,178,413,055	